

沿 革

沿革史(抄)

- 明治25年 長崎市浪ノ平に学校を創立。創立者はフランス人のマリア会員ジャック・バルツ。最初は海星学校とし、小学部と中学部を設立。
- 明治28年 現在の東山手に移転し、明治31年、洋館の新校舎建設。
- 明治36年 海星商業学校に改組。
- 明治44年 海星中学校に改組。
- 大正4年 校友会を設立、校長はシャルル・クートレ。
◎クートレ校長は大正全期を通じて15年間（歴代校長中最も長期の在任）もっぱら教育内容の充実をはかり、現在の海星の基礎をつくった。
- 昭和9年 野球場（市内中小島町）1,800坪を購入。
- 昭和13年8月 邦人初代校長として川上延一郎着任。
- 昭和23年 学制改革により、海星高等学校・海星中学校に改組。
- 昭和26年 創立60周年事業として、隣接の東陵高校校地全部と祝捷山の市民グラウンド3,000坪を購入、9月定時制海星高等学校を併設。
- 昭和33年 中央校舎完成。
- 昭和36年 定時制海星高等学校は最終学年が卒業して閉校。
- 昭和39年 南校舎（理科館）完成。
- 昭和42年 北校舎、体育館、図書館、食堂完成。
- 昭和43年 6年制一貫コースを創設。
- 昭和47年 創立80周年記念事業として、南校舎にLL教室を新設。
旧寄宿舎（スチール記念館）を長崎市に寄贈し（明治村に移転）、新たにシャミナード寮を建設（昭和48年7月完成）。
- 昭和49年 校外運動場、大山町に完成。
- 昭和53年8月 ソフトテニスコート完成。
- 昭和55年7月 格技場及び体操練習場鉄筋3階建完成。シャミナード寮増築（ヨゼフ館）。
9月 旧本館（修道院）及び中央館改装工事完成。
- 昭和59年9月 シャミナード寮を6年コース校舎に改築。新たにシャミナード寮（7階建）完成。
- 昭和61年3月 旧講堂を改築、小体育館完成。
- 平成2年3月 新修道院完成。
- 平成4年3月 創立100周年記念事業として、図書館・事務棟完成。
4月 創立100周年感謝のミサ挙行（浦上教会）。
10月 創立100周年記念式典挙行（市民会館）。
- 平成7年5月 冷暖房全館設備。
- 平成13年9月 創立110周年記念事業として、北館屋上にゴルフ練習場完成。
- 平成14年11月 創立110周年記念式典挙行（体育館）。
- 平成16年10月 創立110周年記念事業として、三和町（現宮崎町）に野球、サッカー・ラグビー場完成。
11月 創立110周年記念事業として、大山町に弓道場完成。
- 平成18年4月 ステラマリスコースを2クラス新設し、男女共学を開始。
- 平成19年4月 国公立進学コース3クラスも男女共学とする。
- 平成20年4月 ステラマリスコース全学年揃い、全学年男女共学となる。
中学1年が2クラスになったことにともない、音楽教室の上の階を中学3年の教室として改造。
- 平成21年3月 ステラマリスコース第1期生卒業。
- 平成21年4月 国公立進学コース（男女共学）が、全学年4クラスとして揃う。
中学1年にステラ・プレップコースを設置。
- 平成22年4月 中学ステラ・プレップコースも男女共学を開始。
- 平成22年8月 北校舎・南校舎（理科館）・体育館の耐震補強工事完了